



2020年8月7日

各 位

会 社 名 株式会社LA ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 脇田 栄一
(JASDAQ・コード 2986)
問合せ先 取締役 栗原 一成
電話番号 (03) 5405-7350 (代表)
(URL <https://www.lahd.co.jp/>)

上場廃止となった子会社（株式会社ラ・アトレ）に関する決算開示について

2020年7月1日をもって完全子会社化した株式会社ラ・アトレに関する「2020年12月期 第2四半期決算短信（2020年1月1日～2020年6月30日）」について、別紙のとおりお知らせいたします。

以上



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社L Aホールディングス 上場取引所 東
 （株式会社ラ・アトレ分）
 コード番号 2986 URL <https://www.lahd.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）脇田 栄一
 問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）栗原 一成 TEL 03-5405-7350
 四半期報告書提出予定日 ー 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	4,942	△4.2	255	△61.6	229	△57.0	152	△57.5
2019年12月期第2四半期	5,157	28.2	664	△7.9	534	△11.9	359	△13.8

（注）包括利益 2020年12月期第2四半期 132百万円（△63.9%） 2019年12月期第2四半期 366百万円（△9.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	28.96	28.51
2019年12月期第2四半期	68.10	67.87

（注）上記連結経営成績は株式会社ラ・アトレの連結経営成績であります。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	26,208	4,427	16.7	829.70
2019年12月期	24,896	4,540	18.1	854.63

（参考）自己資本 2020年12月期第2四半期 4,376百万円 2019年12月期 4,508百万円

（注）上記連結財政状態は株式会社ラ・アトレの連結財政状態であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	ー	0.00	ー	50.00	50.00
2020年12月期	ー	0.00			
2020年12月期（予想）			ー	ー	ー

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2020年12月期の配当予想については、配当額は未定であります。これまでの配当政策を基本方針としつつ、今後の中期経営計画の進捗に応じた利益還元を図るため、親会社株主に帰属する当期純利益をベースとした配当性向「20%以上30%」を目標とする方針であります。

3. 2019年12月期末の配当実績は株式会社ラ・アトレの配当実績であります。

4. 2020年12月期末の配当予想は株式会社L Aホールディングスの配当予想であります。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	7.1	1,620	△29.0	1,300	△36.1	900	△34.7	170.62

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 上記連結業績予想は株式会社L Aホールディングスの2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	5,274,919株	2019年12月期	5,275,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	－株	2019年12月期	81株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	5,274,919株	2019年12月期 2 Q	5,274,975株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高4,942百万円(前年同四半期比4.2%減)、営業利益255百万円(前年同四半期比61.6%減)、経常利益229百万円(前年同四半期比57.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益152百万円(前年同四半期比57.5%減)となりました。

なお、セグメントごとの経営成績は次の通りです。

セグメント別売上高の概況

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	構成比	前年同 四半期比
	千円	千円	%	%
不動産販売事業	4,924,920	4,610,363	93.3	△6.4
(新築不動産販売部門)	(2,137,058)	(3,414,912)	69.1	59.8
(再生不動産販売部門)	(2,787,861)	(1,195,451)	24.2	△57.1
不動産管理事業部門	217,990	331,618	6.7	52.1
その他	14,356	430	0.0	△97.0
合計	5,157,267	4,942,411	100.0	△4.2

(注) セグメント間の内部売上は除いております。

① 新築不動産販売部門

当第2四半期連結累計期間の新築不動産販売部門の売上高は、工業団地開発「ラ・アトレ古賀インダストリー」、都市型商業ビル開発「A*G神宮前2」などの引渡し完了したことなどにより3,414百万円(前年同四半期比59.8%増)、セグメント利益433百万円(前年同四半期比18.2%減)となりました。

② 再生不動産販売部門

当第2四半期連結累計期間の再生不動産販売部門の売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、販売戸数が減少したことなどにより1,195百万円(前年同四半期比57.1%減)、セグメント利益6百万円(前年同四半期比97.7%減)となりました。

③ 不動産管理事業部門

当第2四半期連結累計期間の不動産管理事業部門の売上高は、オフィスビル「LA HAKATA」の稼働および長期滞在型ホテル「LAホテル福岡2」、「LAホテル福岡3」の賃貸開始などにより331百万円(前年同四半期比52.1%増)、セグメント利益139百万円(前年同四半期比13.6%増)となりました。

(注) セグメント利益とは、各セグメントの売上総利益から販売費用及び営業外費用を差し引いたものであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末と比べ1,312百万円増加し、26,208百万円となりました。これは、現金及び預金が679百万円、仕掛販売用不動産が3,709百万円、売掛金が411百万円それぞれ減少した一方、販売用不動産が4,124百万円、有形固定資産が2,092百万円増加したことなどによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末と比べ1,425百万円増加し、21,781百万円となりました。これは、短期借入金が1,895百万円減少した一方、1年内返済予定の長期借入金が501百万円、長期借入金が2,440百万円増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末と比べ112百万円減少し、4,427百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益152百万円の計上、配当の実施に伴い利益剰余金が263百万円減少したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ677百万円の減少となり、2,106百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益229百万円、たな卸資産の増加2,078百万円、前受金の増加1,131百万円などにより964百万円の資金支出（前年同四半期は2,649百万円の資金支出）となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出486百万円などにより496百万円の資金支出（前年同四半期は2,173百万円の資金支出）となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減少1,895百万円、長期借入れによる収入7,054百万円、長期借入金の返済による支出4,111百万円などにより783百万円の資金獲得（前年同四半期は4,117百万円の資金獲得）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

株式会社ラ・アトレが2020年2月13日付で公表した連結業績予想をもとに、持株会社設立による影響を加味し算出いたしました。開示数値に変更はありません。詳細につきましては、2020年7月1日に公表しました「2020年12月期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。なお、新型コロナウイルス感染症による影響は感染症の再拡大が懸念されるなど先行き不透明な状況であり、今後、連結業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,021,973	2,342,803
売掛金	416,453	4,463
販売用不動産	6,493,202	10,617,274
仕掛販売用不動産	7,337,781	3,628,293
その他	553,495	437,056
貸倒引当金	△900	△900
流動資産合計	17,822,006	17,028,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,641,910	4,682,446
土地	2,763,235	3,661,753
その他(純額)	28,942	182,851
有形固定資産合計	6,434,087	8,527,050
無形固定資産		
その他	107,141	107,158
無形固定資産合計	107,141	107,158
投資その他の資産	527,069	542,642
固定資産合計	7,068,298	9,176,852
繰延資産	6,283	3,125
資産合計	24,896,589	26,208,968

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	508,945	448,596
短期借入金	5,810,233	3,915,030
1年内返済予定の長期借入金	1,654,568	2,156,532
1年内償還予定の社債	—	100,000
未払法人税等	627,729	48,307
その他	1,811,259	2,899,017
流動負債合計	10,412,735	9,567,483
固定負債		
長期借入金	9,062,982	11,503,170
社債	100,000	—
資産除去債務	95,880	96,087
その他	684,853	614,727
固定負債合計	9,943,715	12,213,984
負債合計	20,356,451	21,781,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,934	483,934
資本剰余金	733,535	733,522
利益剰余金	3,316,433	3,205,447
自己株式	△12	—
株主資本合計	4,533,890	4,422,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,997	△31,487
繰延ヘッジ損益	△5,130	△13,175
為替換算調整勘定	△1,633	△1,629
その他の包括利益累計額合計	△25,762	△46,293
新株予約権	32,010	50,888
純資産合計	4,540,138	4,427,499
負債純資産合計	24,896,589	26,208,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,157,267	4,942,411
売上原価	3,939,730	4,081,041
売上総利益	1,217,537	861,369
販売費及び一般管理費	552,849	605,846
営業利益	664,688	255,523
営業外収益		
受取利息	756	2,409
受取配当金	970	975
業務委託収入	5,000	—
違約金収入	6,400	123,172
雑収入	5,483	14,976
営業外収益合計	18,610	141,534
営業外費用		
支払利息	93,420	133,557
支払手数料	40,166	21,099
為替差損	8,647	2,347
株式交付費償却	1,389	1,279
社債発行費等償却	1,837	1,878
その他	3,268	6,999
営業外費用合計	148,729	167,162
経常利益	534,568	229,894
税金等調整前四半期純利益	534,568	229,894
法人税、住民税及び事業税	167,161	50,023
法人税等調整額	8,188	27,110
法人税等合計	175,350	77,134
四半期純利益	359,218	152,760
親会社株主に帰属する四半期純利益	359,218	152,760

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	359,218	152,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,455	△12,489
繰延ヘッジ損益	1,523	△8,045
為替換算調整勘定	116	3
その他の包括利益合計	7,094	△20,530
四半期包括利益	366,313	132,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	366,313	132,229
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	534,568	229,894
減価償却費	25,817	71,332
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△23,422
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△50,000
受取利息及び受取配当金	△1,726	△3,385
支払利息	93,420	133,557
支払手数料	40,166	21,099
違約金収入	△6,400	△123,172
株式報酬費用	9,020	18,878
株式交付費償却	1,389	1,279
社債発行費等償却	1,837	1,878
売上債権の増減額(△は増加)	9,096	411,989
前渡金の増減額(△は増加)	△61,084	122,950
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,057,110	△2,078,629
共同事業出資金の増減額(△は増加)	19,000	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△124,285	△50,736
前受金の増減額(△は減少)	134,321	1,131,638
未収消費税等の増減額(△は増加)	△29,681	△31,413
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,036	△75,422
その他	82,809	113,617
小計	△2,339,877	△178,064
利息及び配当金の受取額	1,726	3,385
利息の支払額	△101,209	△160,338
法人税等の支払額	△209,846	△629,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,649,207	△964,463
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△234,556	△236,057
定期預金の払戻による収入	—	237,904
出資金の払込による支出	△260	△1,210
有形固定資産の取得による支出	△1,936,264	△486,275
無形固定資産の取得による支出	—	△298
投資有価証券の取得による支出	—	△17,151
投資有価証券の売却による収入	—	5,000
建設協力金の支払による支出	△3,726	△2,079
貸付金の回収による収入	489	141
その他	1,267	3,865
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,173,049	△496,160
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,966,271	△1,895,203
長期借入れによる収入	2,562,020	7,054,000
長期借入金の返済による支出	△1,335,213	△4,111,847
新株予約権の発行による支出	△1,620	—
配当金の支払額	△73,535	△263,275
リース債務の返済による支出	△377	△377
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,117,545	783,297
現金及び現金同等物に係る換算差額	116	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△704,595	△677,322
現金及び現金同等物の期首残高	1,906,360	2,784,068
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,201,765	2,106,745

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	新築不動産 販売部門	再生不動産 販売部門	不動産管理 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,137,058	2,787,861	217,990	5,142,911	14,356	5,157,267
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	98,165	98,165
計	2,137,058	2,787,861	217,990	5,142,911	112,521	5,255,433
セグメント利益	530,490	280,643	122,655	933,789	91,900	1,025,690

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム事業、仲介事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	933,789
「その他」の区分の利益	91,900
セグメント間取引消去	△98,165
全社費用(注)	△392,955
四半期連結損益計算書の経常利益	534,568

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	新築不動産 販売部門	再生不動産 販売部門	不動産管理 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,414,912	1,195,451	331,618	4,941,981	430	4,942,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	40,953	40,953
計	3,414,912	1,195,451	331,618	4,941,981	41,383	4,983,364
セグメント利益	433,983	6,440	139,374	579,798	23,556	603,354

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム事業、仲介事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	579,798
「その他」の区分の利益	23,556
セグメント間取引消去	△40,953
全社費用（注）	△332,507
四半期連結損益計算書の経常利益	229,894

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。